

山形の蕎麦や山寺の魅力とは？

- ・山形の「そば」はなぜ日本一おいしいのか
- ・山寺の魅力を堪能する方法とは

講師 ● 山形魅力探究家

佐藤 正孝

参加者にはもれなく
山形の魅力満載の

特製ガイドブック
プレゼント！

日時

12/7 [木] 17:30~19:00

会場

東北芸術工科大学

本館301講義室 対面開催 (要予約)

12/6 (水) まで、後援会事務局へメールにて①会員企業名②職名・氏名③メールアドレスを送信してください。



県外出身者の私が、山形で食べた蕎麦があまりにも美味しく、日本一美味しいそばは山形ではないかと思ったのが、山形の蕎麦を調査・研究しようとしたきっかけです。これを証明するため、山形県内の蕎麦店全店舗を制覇し、全国のそば処も食べ歩きました。蕎麦の歴史にも触れながら「山形の蕎麦がどうして美味しいのか」についてレクチャーします。

山寺（立石寺）は、東北・山形を代表する観光地です。しかしながら山形県民でも、山寺を案内するとなると一体何を説明していいのかわからないという声を聞きます。そこで山寺の魅力をいかにして伝えるか、ポイントを伝授いたします。



佐藤 正孝 (さとう・まさたか)

技研株式会社
総務人事部 総務人事部次長

福島県出身。帝京大学経済学部卒業後、郡山市にある「ままだおる」で有名な和菓子メーカー・株式会社三万石に就職。1989年に「山寺風雅の国」立上げのため山形へ転勤。結婚を機に技研株式会社に転職し、河北工場で総務を担当。山形の魅力県内外に発信することをライフワークとしている。2014年から県内外約500店舗の蕎麦店を訪ねた研究結果として、冊子『総務担当者のための県内お薦め蕎麦店ランキング ベスト100』を自费制作した。高校サッカーをこよなく愛し、仙台育英学園高校のサッカー部特別顧問として全国を駆け回り、これまで撮影したサッカービデオは350試合に上る。自费制作した冊子に、『「山寺」を説明するポイント』『山形の53酒蔵めぐり』『山形県市町村別(35市町村)魅力度ランキング』など多数。奥の細道マイスター

東北芸術工科大学 後援会事務局

TEL: 023-627-2219

FAX: 0120-00-5606

MAIL: kouenkai@aga.tuad.ac.jp